



# 2017年3月期第2四半期決算説明会 (2016年4月1日～2016年9月30日)



Global Logistics Partner

2016年11月9日

*Global Logistics Partner*  
株式会社 近鉄エクスプレス

*kintetsu world express*

## ■ 2017年3月期第2四半期決算概要 及び2017年3月期通期業績見通しについて

- 02 2017年3月期 第2四半期の業績(累計)
- 03 営業収入と原価・販売管理費の比較
- 04 2017年3月期第2四半期業績 貸借対照表
- 05 キャッシュ・フロー計算書
- 06 営業収入・営業利益のセグメント別内訳
- 07 セグメント別営業利益率
- 08-09 2017年3月期第2四半期 業績の主な要因
- 10 営業収入の事業別内訳
- 11 輸送モード別の営業粗利益率
- 12 2017年3月期業績見通し(予想)
- 13 2017年3月期業績予想の  
事業別・セグメント別内訳

## ■ 今後の基本施策について

- 15 中期経営計画(2016年度～2018年度)の概要
- 16 中期経営計画3ヵ年の業績数値目標
- 17 基本的な戦略
- 18 KWE・APLLの目指す方向
- 19-20 フォワーディング事業(航空・海上)の強化
- 21 配当について

## ■ 参考資料

- 23 セグメント別営業収入の事業構成比
- 24 セグメント別物量実績(航空)
- 25 セグメント別物量実績(海上)
- 26 当社グループのグローバル・ネットワーク

# 2017年3月期 第2四半期の業績(累計)

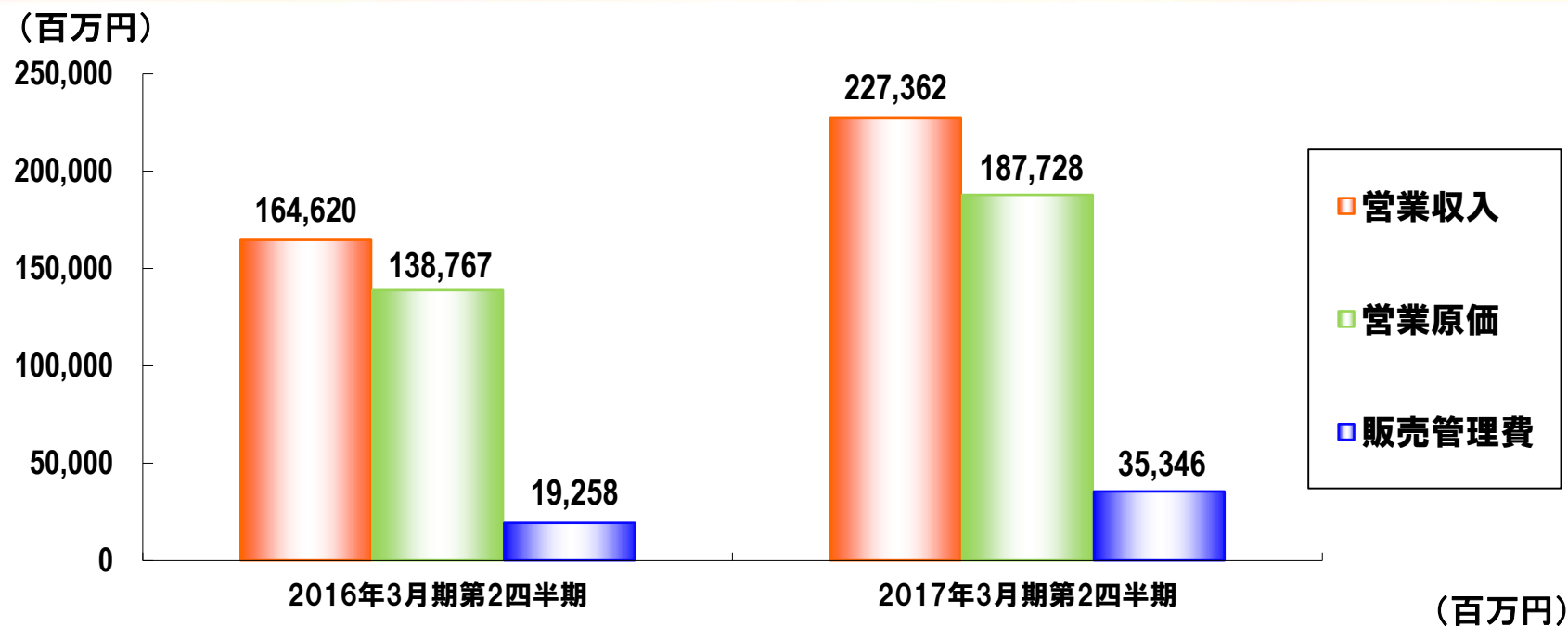
金額(百万円)

項目	2016年3月期第2四半期実績		2017年3月期第2四半期実績		2017年3月期第2四半期予想 (2016/8/9公表値)
		前年同期比増減率		前年同期比増減率	
営業収入	164,620	7.4%	227,362	38.1%	232,000
営業総利益	25,853	6.9%	39,633	53.3%	—
営業利益	6,595	2.0%	4,287	△35.0%	5,000
経常利益	7,038	0.6%	4,691	△33.4%	5,000
税金等調整前 四半期純利益	7,034	34.6%	5,076	△27.8%	—
親会社株主に帰属 する四半期純利益	4,140	40.4%	1,177	△71.6%	1,500

適用レート	2016年3月期 第2四半期	2016年3月期	2017年3月期 第2四半期
対USドル	120.23円	121.05円	105.29円
対EURO	134.17円	134.31円	118.15円
対香港ドル	15.51円	15.61円	13.57円
対中国元	19.32円	19.22円	15.94円

※APLLの事業上の損益は、2016年3月期第3四半期から連結対象としています。

# 営業収入と原価・販売管理費の比較



	2016年3月期第2四半期	対営業収入比	2017年3月期第2四半期	対営業収入比
営業収入	164,620	100.0%	227,362	100.0%
営業原価	138,767	84.3%	187,728	82.6%
販売費及び一般管理費	19,258	11.7%	35,346	15.5%
営業利益	6,595	4.0%	4,287	1.9%

# 2017年3月期第2四半期業績 貸借対照表

(百万円)

	2016年3月期	2017年3月期 第2四半期	増減額
(資産の部)			
流動資産	178,454	157,332	△21,122
固定資産	207,447	184,317	△23,130
有形固定資産	45,944	44,195	△1,749
無形固定資産	134,117	114,573	△19,544
投資その他の資産	27,386	25,548	△1,838
資産合計	385,902	341,649	△44,252
(負債の部)			
流動負債	98,406	96,386	△2,019
固定負債	152,296	145,007	△7,288
負債合計	250,703	241,394	△9,308
(純資産の部)			
純資産合計	135,199	100,255	△34,944
負債純資産合計	385,902	341,649	△44,252

# キャッシュ・フロー計算書

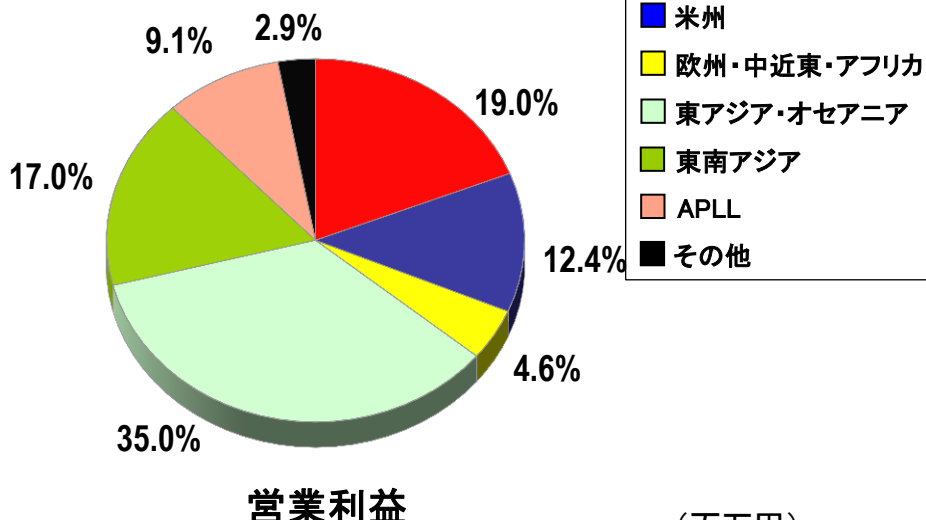
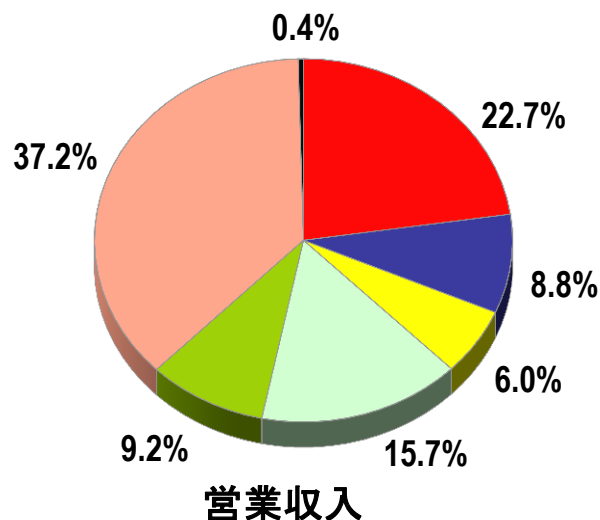
(百万円)

	2016年3月期 第2四半期(累計)	2017年3月期 第2四半期(累計)	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,983	7,498	1,514
投資活動によるキャッシュ・フロー	△142,149	△2,784	139,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	145,844	△1,654	△147,499
現金及び現金同等物に係る換算差額	283	△6,200	△6,483
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,962	△3,710	△13,672
現金及び現金同等物の期首残高	48,700	63,903	15,203
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,662	60,193	1,531

※当第2四半期の現金及び現金同等物の増減額には、決算期変更に伴う移行時の△569百万円を含んでいます。

# 営業収入・営業利益のセグメント別内訳

セグメント別構成比(2017年3月期第2四半期)



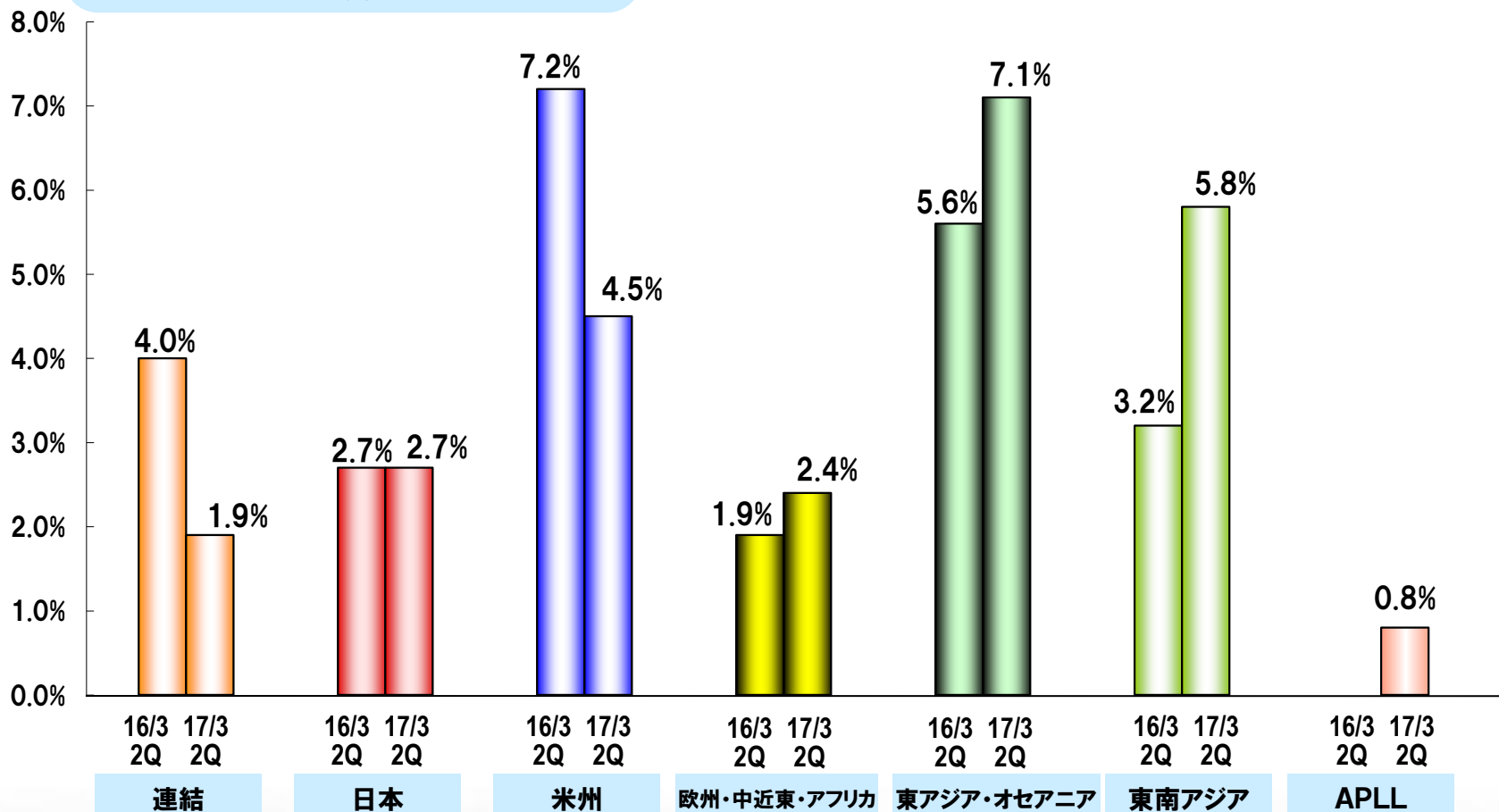
(百万円)

セグメント別	営業収入	前2Q比増減率	営業利益	前2Q比増減率
日本	52,778	△3.8%	1,402	△6.5%
米州	20,369	△24.7%	913	△53.0%
欧州・中近東・アフリカ	14,022	△21.1%	337	2.0%
東アジア・オセアニア	36,354	△20.4%	2,575	0.7%
東南アジア	21,437	△10.4%	1,254	65.8%
APLL	86,545	—	666	—
のれん等の償却	—	—	△3,081	—
その他	1,007	△17.3%	217	△32.3%
調整額	△5,153	—	4	—
合計	227,362	38.1%	4,287	△35.0%

※上記「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社グループ内部への物流付帯事業活動を含んでいます。

# セグメント別営業利益率

2016年3月期2Q／2017年3月期2Q  
(実績)



※米州／欧州・中近東・アフリカ／東アジア・オセアニア／東南アジアの2016年3月期第2四半期実績は、2015年1月～6月の期間となります。

※APLLの営業利益は、のれん等の償却前の数値で計算しています。

## 1 単体は航空輸出での収益性の悪化により苦戦。

- 単体の営業利益率は前年同期の2.2%から1.4%へ。
- 国内関係会社は順調に推移。

## 2 海外は東南アジアが引き続き好調に推移。

- 海外四極平均の営業利益率は、前年同期の4.9%から5.5%へ（除くAPLL）。
- 米州は、前期の米国西岸向け航空輸送増加の反動減が影響。
- 欧州・中近東・アフリカは、ドイツ、ロシアが不振も英国が好調に推移。
- 東アジア・オセアニアは、航空物量が減少も収益性が向上。
- 東南アジアは、航空・海上ともに物量が拡大、好調に推移。

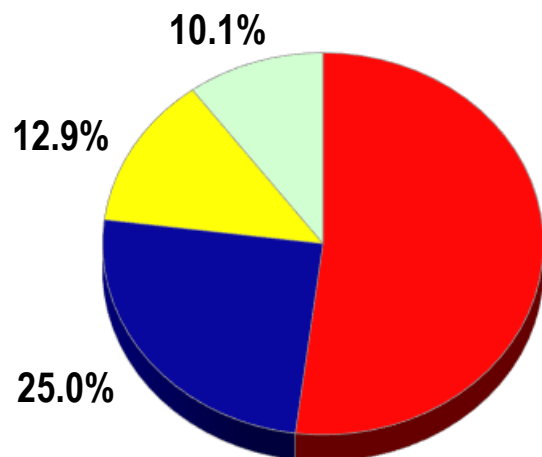
## 3 APLL事業は前年並みで推移。

- ・自動車関連の物流サービスは概ね堅調、リテール、消費財、ハイテク関連の物流サービスは、市場の鈍化により総じて伸び悩む。
- ・海上貨物輸送が低調。
- ・のれん等の償却前では666百万円の営業利益となるも、償却後では、セグメント損益として2,416百万円の営業損失を計上。

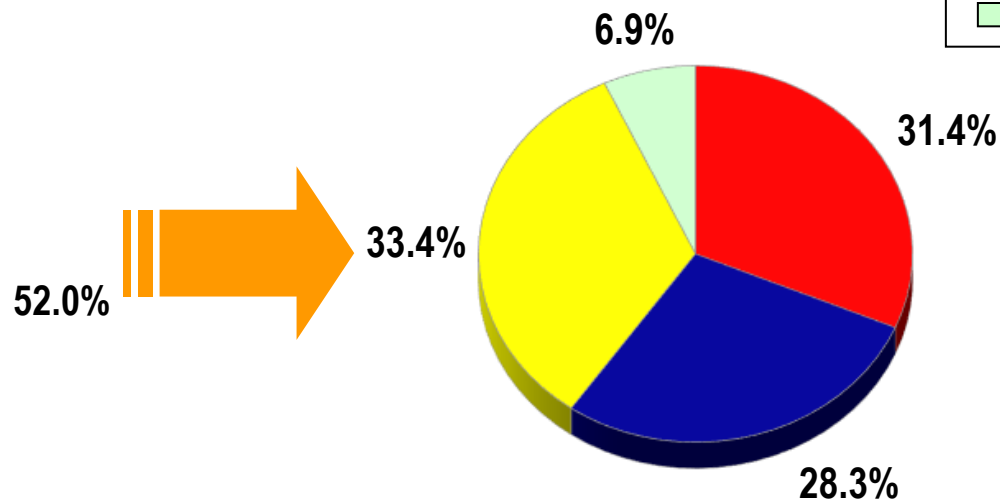
# 営業収入の事業別内訳

## 営業収入の事業別構成比

2016年3月期2Q累計



2017年3月期2Q累計



- 航空貨物輸送
- 海上貨物輸送
- ロジスティクス
- その他

(百万円)

各事業		2016年3月期 2Q累計		2017年3月期 2Q累計	
		営業収入		営業収入	
貨物輸送事業	航空貨物輸送	85,594	71,476	83.5%	
	海上貨物輸送	41,086	64,419	156.8%	
	ロジスティクス	21,247	75,837	356.9%	
	その他	16,692	15,628	93.6%	
合計		164,620	227,362	138.1%	

# 輸送モード別の営業粗利益率

\* 営業粗利益 = 営業収入 - 直接原価

	2015年3月期	2016年3月期 (2Q累計)	2016年3月期	2017年3月期 (2Q累計)
航空貨物輸送	26.9%	28.5%	29.3%	30.2%
海上貨物輸送	22.4%	22.1%	※ 27.8%	※ 30.8%

※2016年3月期第3四半期より、APLLの海上貨物輸送を加算（含む海上輸送に付随する受発注管理、買付物流）。

# 2017年3月期業績見通し(予想)

※2016年8月9日の公表値から変更はありません。

(百万円)

項目	2016年3月期(実績)		2017年3月期(予想)	
		前期比増減率		前期比増減率
営業収入	420,252	28.4%	481,000	14.5%
営業総利益	71,762	36.5%	86,097	20.0%
営業利益	15,356	△7.3%	12,500	△18.6%
経常利益	17,907	△2.8%	13,000	△27.4%
税金等調整前 当期純利益	17,847	9.0%	13,500	△24.4%
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,773	△6.8%	7,000	△28.4%

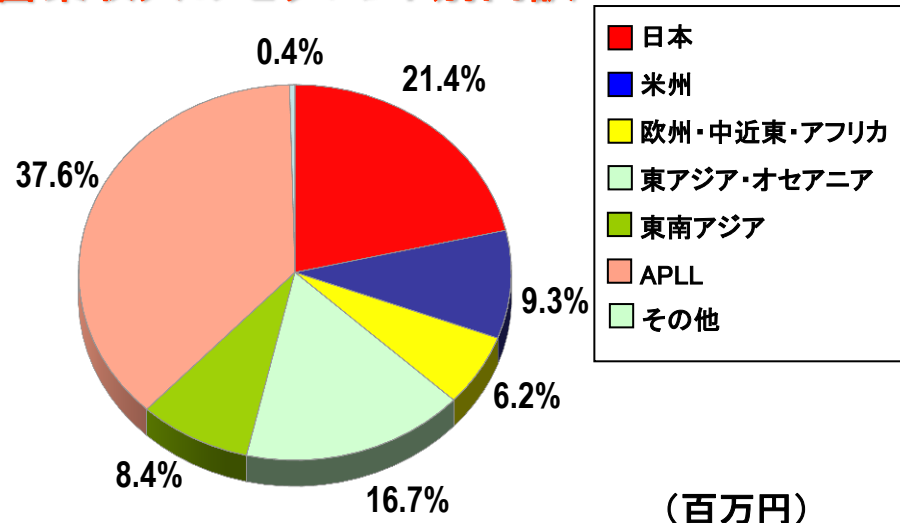
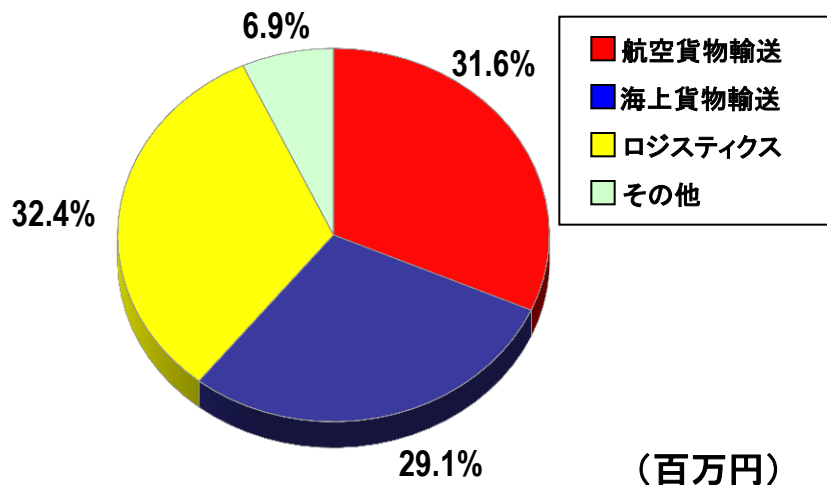
# 2017年3月期業績予想の事業別・セグメント別内訳

Global Logistics Partner

※2016年8月9日の公表値から変更はありません。

## 営業収入の事業別内訳

## 営業収入のセグメント別内訳



各事業		2017年3月期(予想)	
		営業収入	構成比
貨物輸送事業	航空貨物輸送	152,100	31.6%
	海上貨物輸送	139,700	29.1%
	ロジスティクス	155,900	32.4%
	その他	33,300	6.9%
合計		481,000	100.0%

セグメント別	2017年3月期(予想)	
	営業収入	営業利益
日本	105,300	4,000
米州	46,000	2,900
欧州・中近東・アフリカ	30,400	900
東アジア・オセアニア	82,000	5,200
東南アジア	41,100	2,000
APLL	184,600	3,300
のれん等の償却	—	△6,100
その他	2,000	300
調整額	△10,400	0
合計	481,000	12,500

# 今後の基本施策について

# 中期経営計画(2016年度～2018年度)の概要

## ビジョン

サプライチェーンソリューションの提供により、お客様の事業戦略を支えるパートナーになる。

## スローガン

“ Going to the Next Phase !”

## 2018年度数値目標

営業収入：6,340億円 営業利益：220億円  
物量：航空貨物 70万トン 海上貨物 70万TEU

## <戦略の柱>

業界で最も多彩なサービスを提供する

生産・消費市場でお客様の物流ニーズを実現する

コーポレート力を結集し生産性を高める

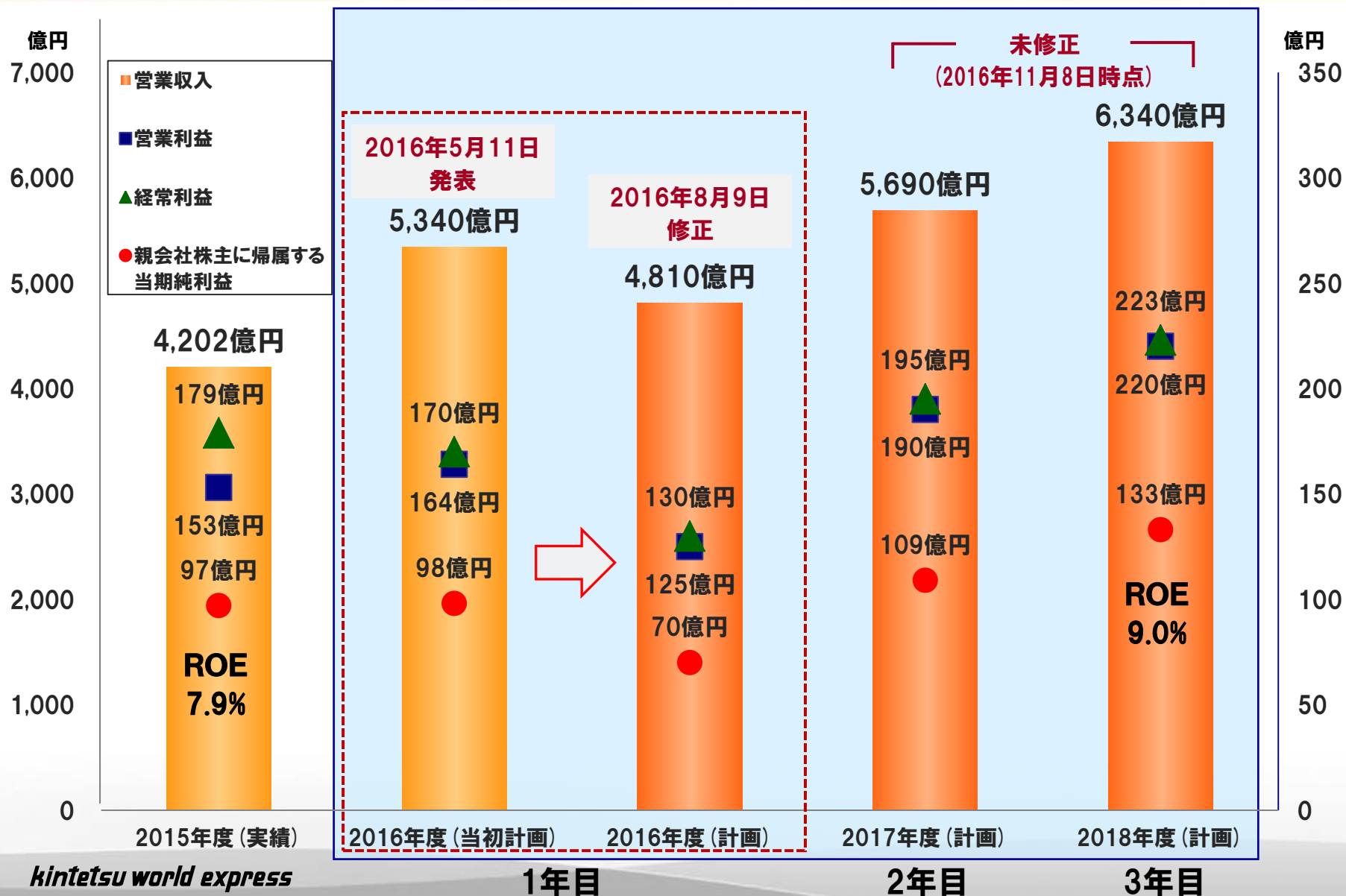
## <戦略を支える経営基盤>

コーポレトリソースの  
有効活用

コーポレトリスク  
管理の強化

業務品質の向上

# 中期経営計画3カ年の業績数値目標



中計3年間(2016年度～2018年度)は、KWE、APLLともに将来のジャンプに向けた「体制整備を行う3年間」。

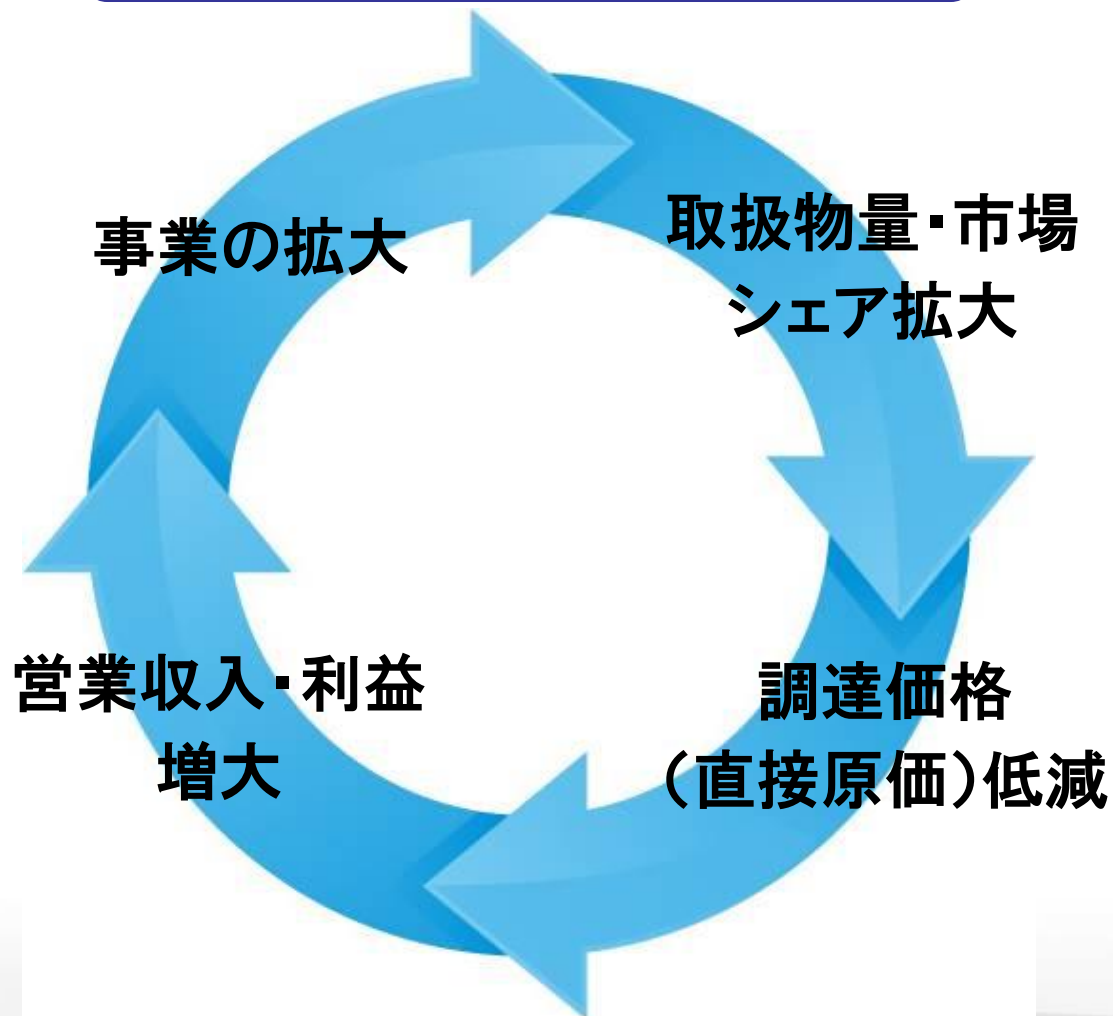
1. KWEとAPLLがそれぞれの事業領域で実力をつけ成長を目指すとともに、協業を通じて事業領域の拡大を図る。
2. KWEにとって最重点課題は、物量の拡大(航空・海上)。  
グローバル・プレーヤーとして認知されるため、物量の拡大は不可欠。  
最大の強みであるフォワーディング事業を強化することに原点回帰し、KWE単独での拡大に加え、APLLとの共同販売での成果を最大限創出することにより、収益性・利益確保を考慮しつつも、戦略的な意図をもって物量拡大を実現していく。
3. APLLにおいては、旧親会社からの分離に伴う経営基盤の強化の早期完遂を目指し、確実な体制整備を行う。

**KWE・APLLが各々の事業領域で強みを磨き、その過程で協業・共同販売(コラボレーション)を行っていく。**



グローバル市場で戦うため、  
早急に航空70万トン・海上  
70万TEU(年間)の物量確保  
を目指す。

物量拡大による競争力向上のサイクル



1. TPEB (Trans-Pacific East Bound、アジア→米州) での取扱物量の拡大。

2. 欧米系企業とのビジネス拡大。

3. 品目ごとの販売体制の強化。  
(自動車、ヘルスケア、リテール、コンシューマー、エレクトロニクス)

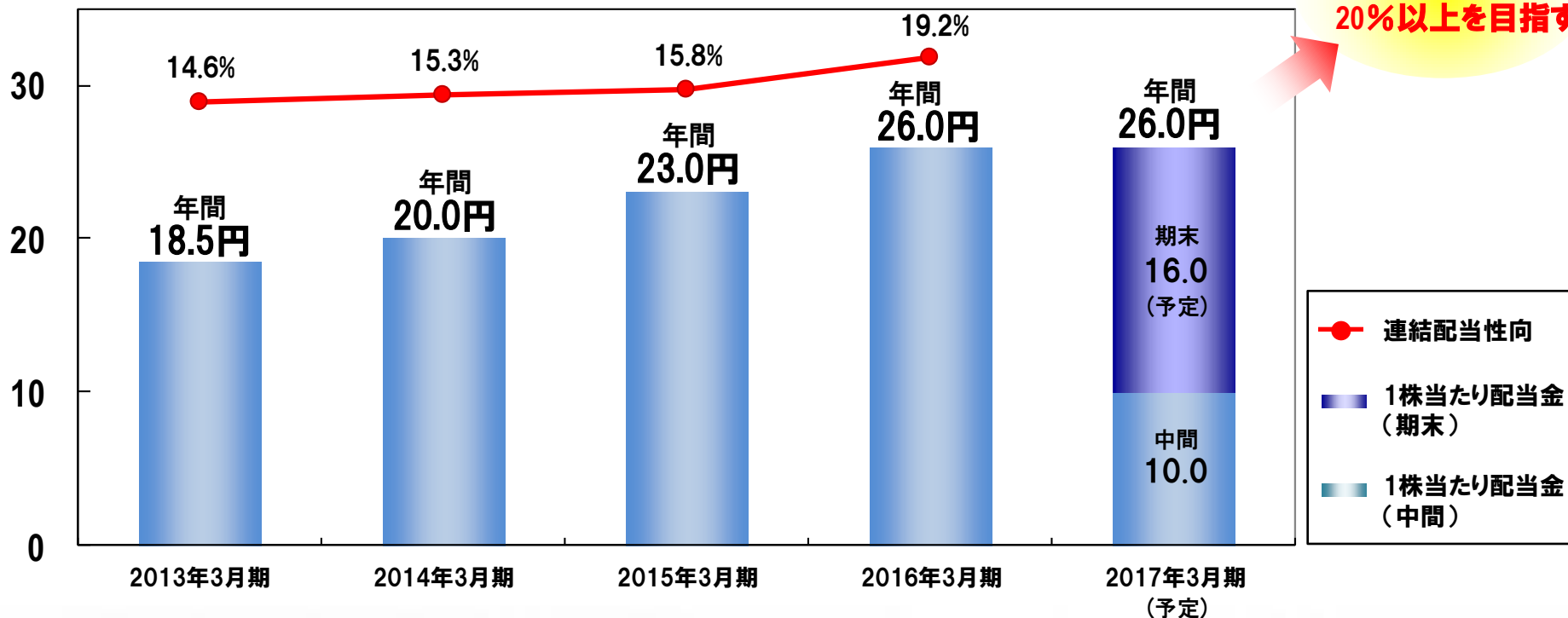
4. 将来を見据えたITシステム、人材育成への投資。

# 配当について

当社グループは、株主の皆様への利益還元の充実、将来の国内外での事業展開および経営基盤の強化等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本に、各期の連結業績および配当性向等を考慮しながら増配に努めてまいります。

年間配当金(円)

## 1株当たり配当金・連結配当性向の推移

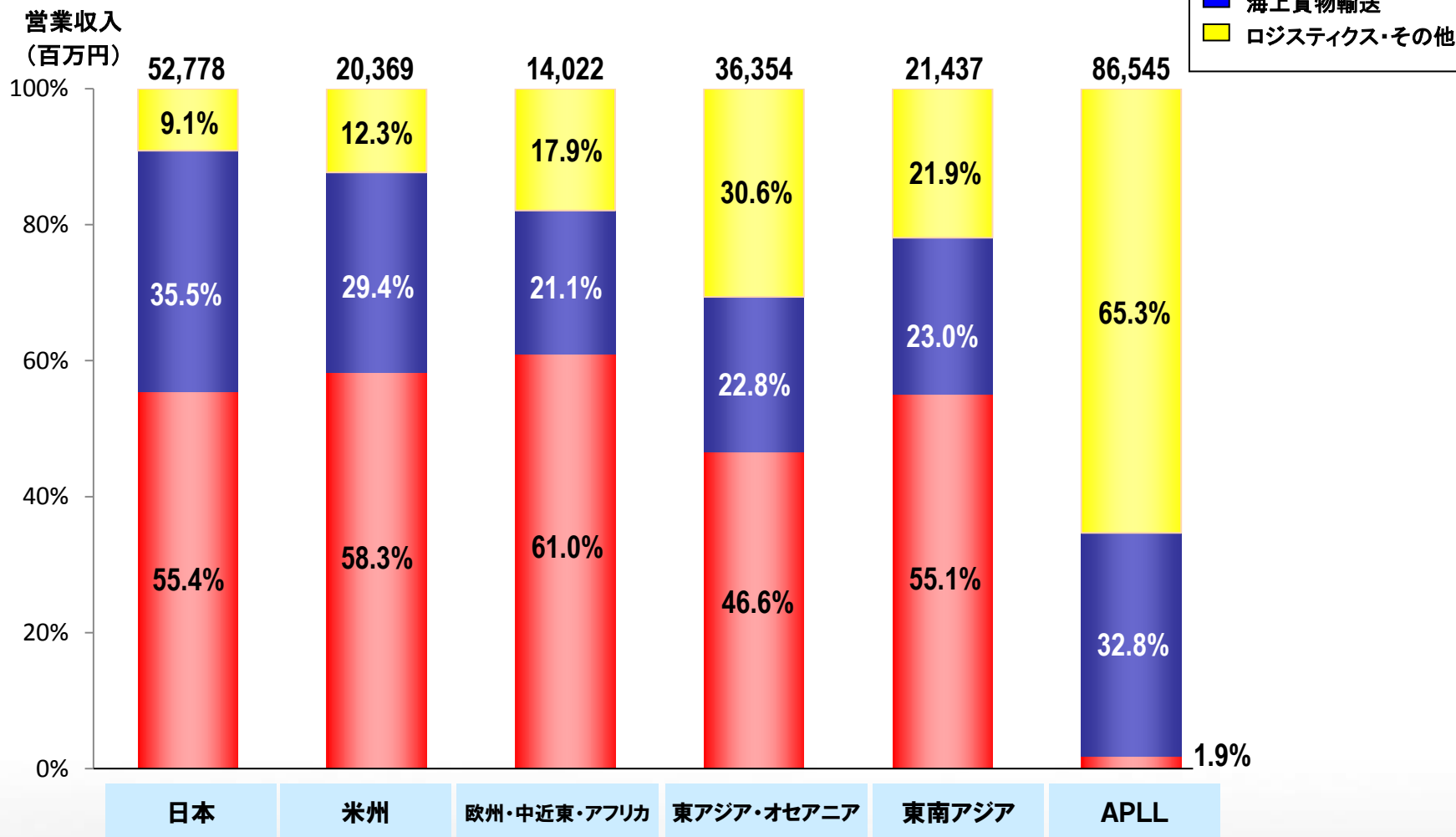


※当社は2015年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、上記グラフの1株当たり配当金は当該株式分割が2013年3月期の期首に行われたと仮定して算定しております。

## 参考資料

# セグメント別営業収入の事業構成比

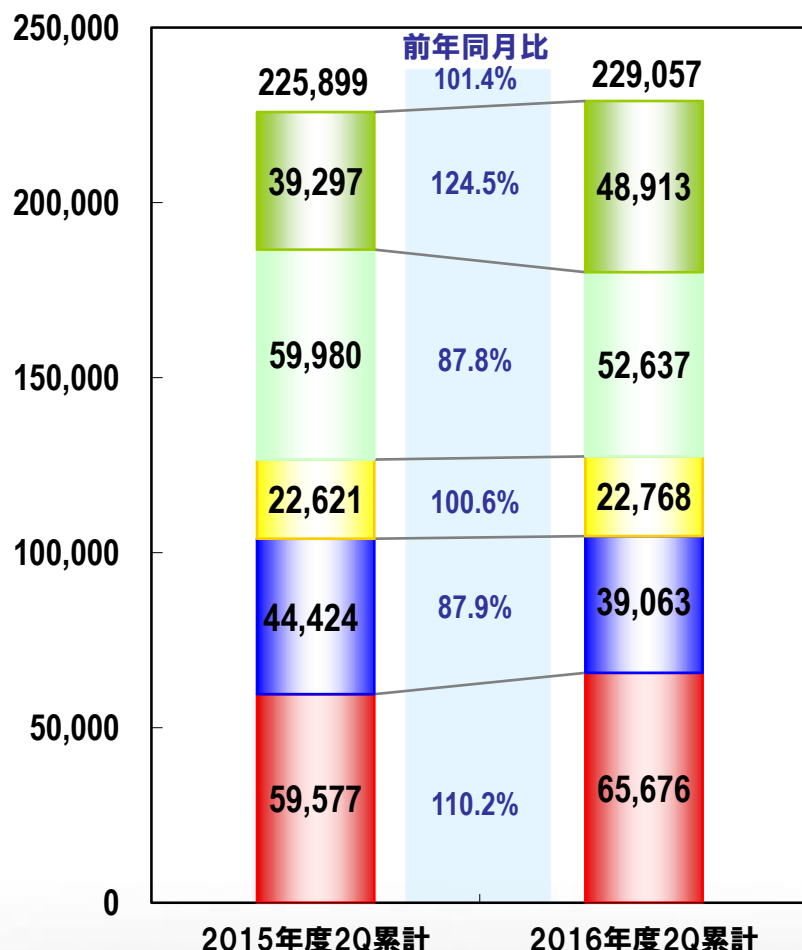
2017年3月期2Q



# セグメント別物量実績（航空）

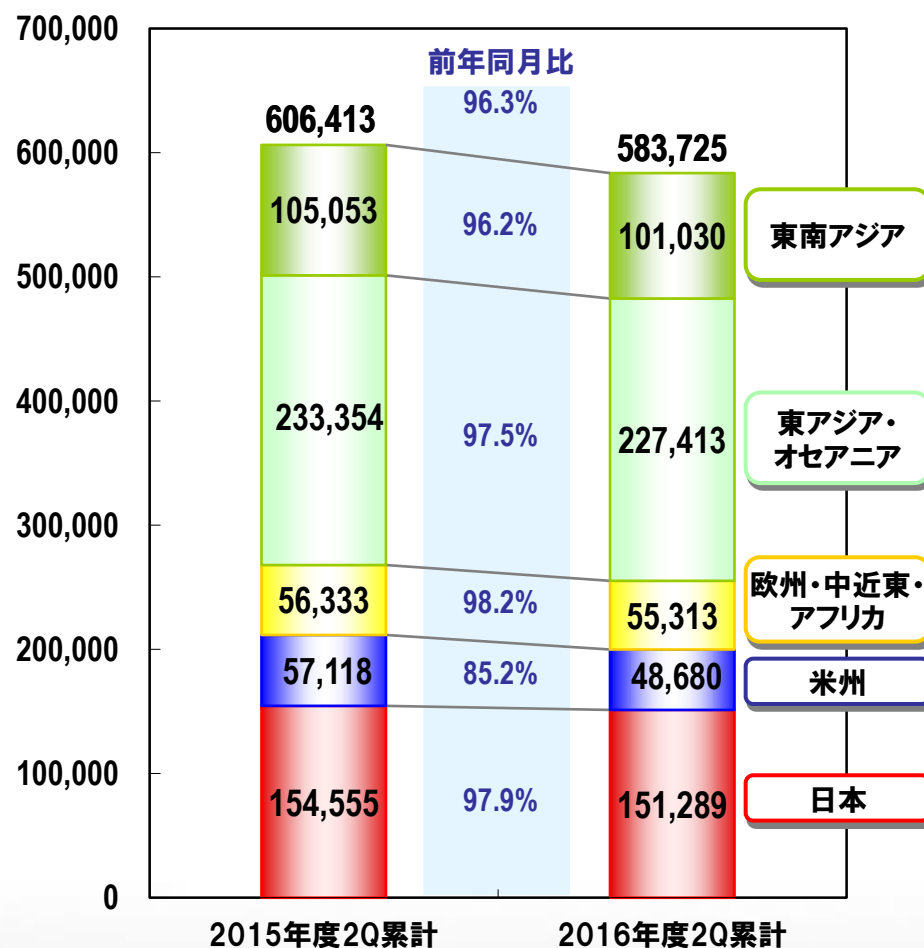
## 航空輸出

（重量：トン）



## 航空輸入

（件数）

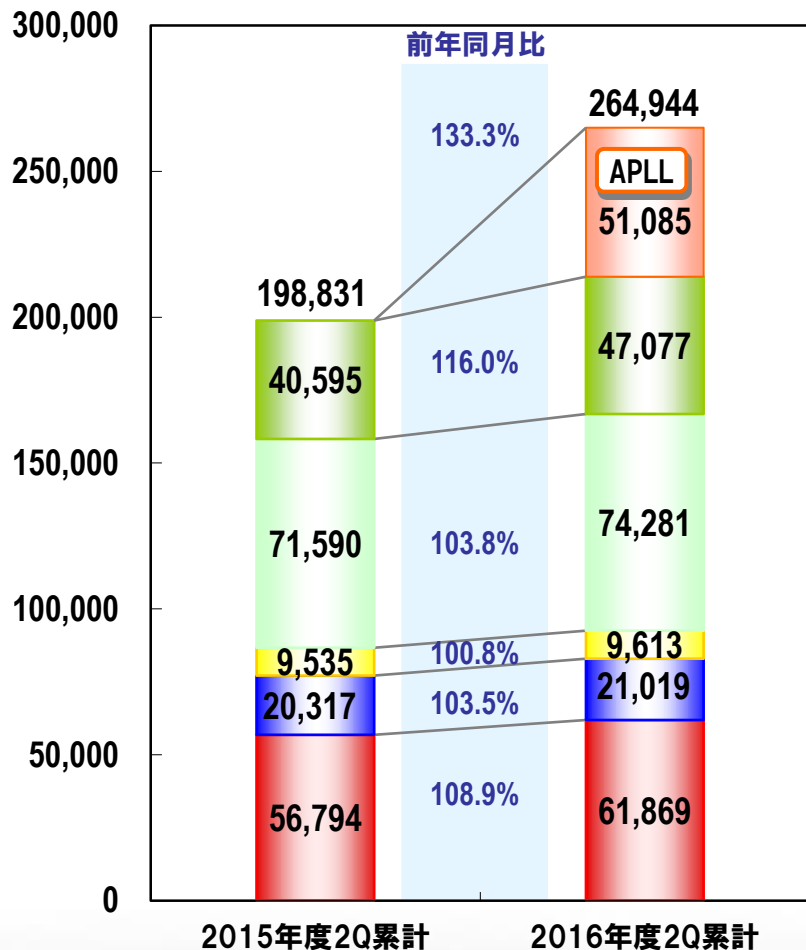


※上記の前年同月比は、2015年4月～9月と2016年4月～9月の比較であります。

# セグメント別物量実績 (海上)

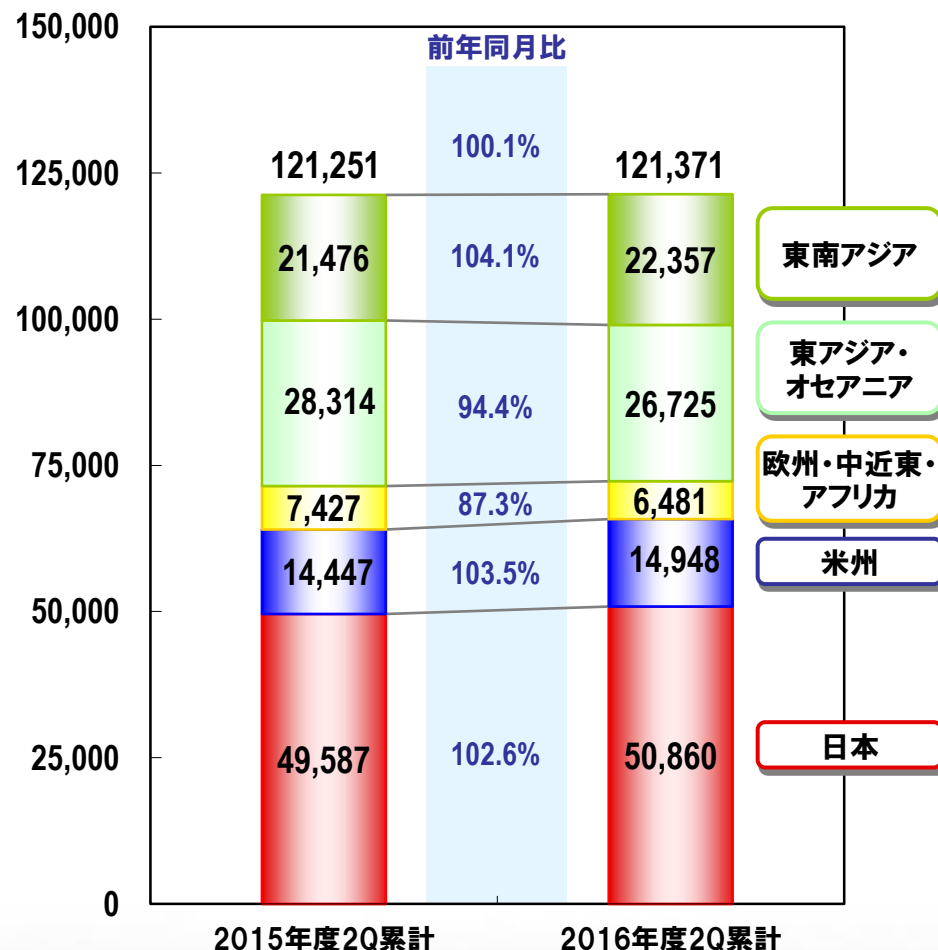
## 海上輸出

(容積:TEU)



## 海上輸入

(件数)

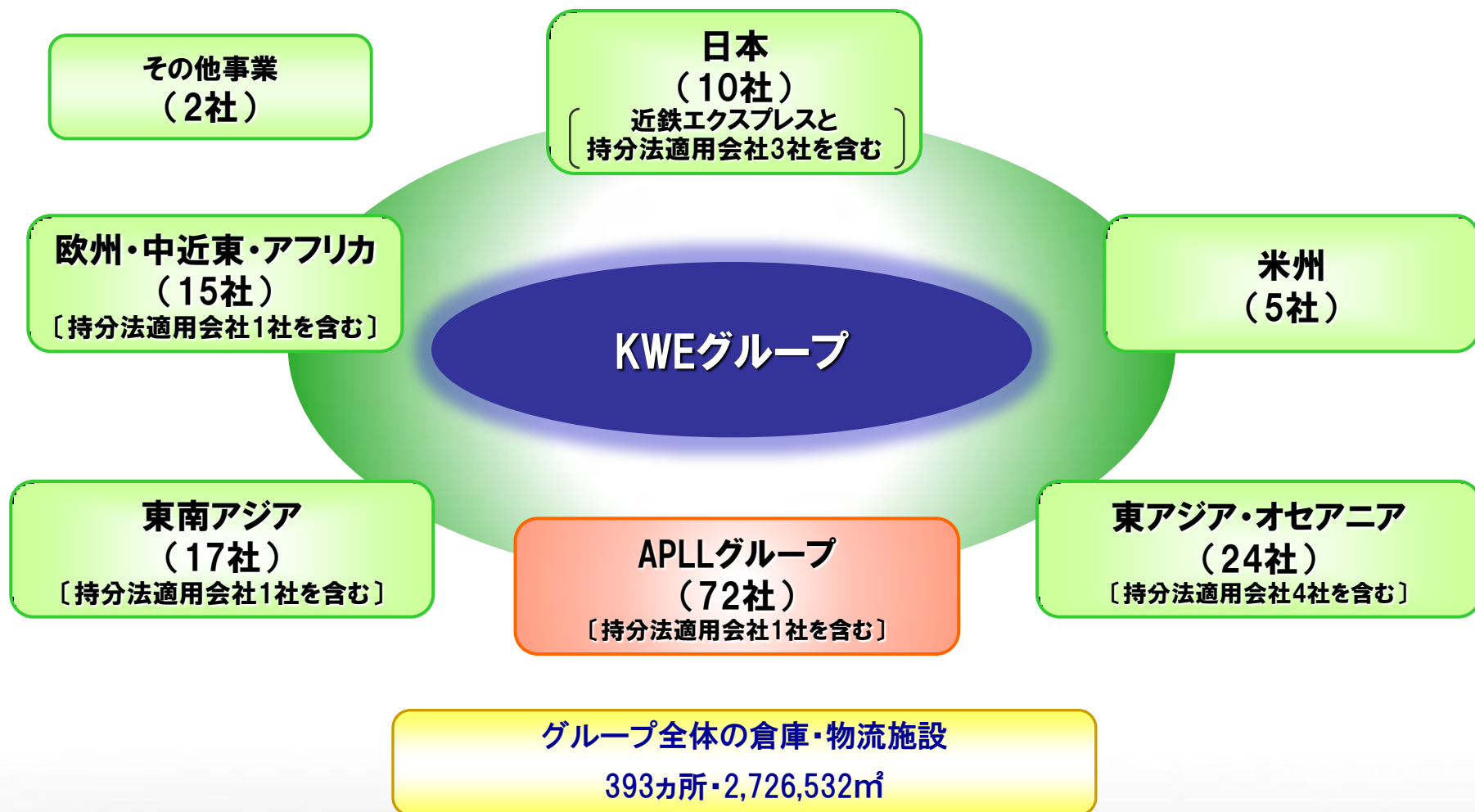


※上記の前年同月比は、2015年4月～9月と2016年4月～9月の比較であります。

※APLLは事業の上では、2016年3月期第3四半期から連結対象としており、当第2四半期においては比較となる前年同月はありません。

# 当社グループのグローバル・ネットワーク

世界 45ヵ国 346都市 823拠点（2016年9月30日現在）



さすがだね、を世界中で。



*Global Logistics Partner*

本資料ならびにIR関係のお問合せにつきましては、下記までお願いいたします。

**株式会社近鉄エクスプレス 総務部 IR担当 木村、高橋**

**TEL:03-6863-6443 FAX:03-5462-8501**

**ホームページ <https://www.kwe.co.jp>**

※ 本資料は投資勧誘の目的のための資料ではありません。また、将来に亘る部分につきましては、予想に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。